

(11) 総合的な学習研究会

会長 村上 克仁 (中村南小学校)
副会長 森 和也 (東中筋中学校)
事務局 前田 美由紀 (中村中学校)

1. 研究主題 「探究的な学びを実現する総合的な学習の時間の進め方」

2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会場	備考
令和元年 5月 8日(火)	四万十市教育研究大会組織総会 ・役員選出、研究主題設定、年間計画	中村南小学校	14名参加
8月16日(金)	夏季研修会 ・年間計画、単元計画の検討	中村中学校	12名参加
10月2日(水)	四万十市教育研究会第15回教科外領域教育研究大会 講師 西部教育事務所 小谷野竜介指導主事 ・教材研究	中村中学校	12名参加

3. 令和元年度四万十市教育研究大会

今年度、8月の夏季研修会においては各学校の年間計画、単元計画の検討を行った。小谷野指導主事から助言を頂きながら取り組むことで、「総合的な学習の時間」をどういった流れで作っていくか、身に付けさせたい資質・能力を明確にしながら、学習を進めることができた。

10月に行われた研究大会においては、各学校が実際に「総合的な学習の時間」に進めている内容を資料として持参し、小谷野指導主事に助言を頂きながら、計画の見直しを行った。事例を資料として扱ったため、積極的な意見交換ができた。また、小谷野指導主事より「NHK Eテレ番組 どころする」を紹介していただいて、全国の実践を学んだ。

4. 今年度の成果と課題

【成果】

- ・小谷野指導主事に学習指導要領に沿って丁寧に助言をして頂いたため、「総合的な学習の時間」の趣旨理解が深まると共に、改善すべき点が明確になった。
- ・本校の全体計画や年間計画を見直すポイントを具体的に示して頂き、じっくりと見直す時間になった。改善すべき点が分かった。
- ・様々な学校の事例の紹介をするにあたり、学習を進める上で悩んだ点やうまくいった点を共有することができ、有意義な時間であった。
- ・具体的な事例を紹介してもらうことで、探究的な授業展開、思考ツールの使い方等よりイメージしやすくなった。日々の授業に生かせる内容だった。
- ・生徒が主体的に活動し、探究するためにヒントとなる内容を学習することができた。

【課題】

- ・各学校の実践例から共通の課題（例えば生徒の主体性など）に対してどう取り組んで行く必要があるか、具体的な内容（授業も含む）に落とし込んでいない。

5. 来年度へ向けて

- ・来年度も各学校や全国の実践を共有し、その内容を協議できる場とするとともに、共通の課題をどのように改善していくか具体的に進められるような会にした。
- ・各学校の「総合的な学習の時間」担当が集合することができれば、カリキュラムの見直しなどさらに協議が進めると感じる。